

# 平成27年度環境エネルギー部主要施策の体系

豊かな自然資源を活用し、持続的発展が可能な県づくり

(エネルギー政策を経済対策として位置付け、機動的かつ弾力的に施策を展開/環境資産の保全・創造・活用による地域活力の向上)

## (1) 再生可能エネルギー等の導入促進と省エネルギーの推進

### ①再生可能エネルギーの導入促進

#### 【再エネ事業の着実な推進】

エネルギー戦略推進事業費〔一部新規〕

13,649 千円

・エネルギー政策推進プログラムの検証、再エネ導入セミナー・ビジネス商談会の開催等

再生可能エネルギー発電事業促進資金利子補助事業費 30,000 千円

・商工業振興資金を借り入れて実施する風力、太陽光、バイオマス発電事業に対する利子補助

#### 【地域分散型導入の加速化】

再生可能エネルギー等設備導入促進事業費

204,469 千円

・家庭・事業所の再エネ設備導入への助成

防災拠点再生可能エネルギー導入促進事業費

1,996,160 千円

・防災拠点施設の再エネ設備整備への助成

再生可能エネルギー熱利用加速化支援事業費

20,424 千円

・バイオマス熱、温泉熱、地中熱等の熱利用設備等の導入に対する助成

スマートコミュニティ構築推進事業費 1,107 千円

・地域分散型エネルギー供給体制の整備に向けた施設園芸団地への再エネ活用実証事業の実施

### ②省エネルギーの推進

地球温暖化対策推進体制整備事業費

〔一部新規〕 3,942 千円

・エコ通勤・エコドライブ、省エネ節電対策などの省エネ県民運動の実施

省エネルギー対策推進事業費 2,773 千円

・「家庭のアクション」及び「事業所のアクション」への参加促進、事業所のCO2削減推進

燃料電池自動車普及検討事業費〔新規〕

400 千円

・燃料電池自動車の普及に向けた検討を行う研究会の設置等

### ③地域エネルギー事業の創出や森林資源の活用などを通じた産業振興・地域の活性化

地域エネルギー事業創出事業費〔新規〕

25,000 千円

・再生可能エネルギーの地産地消と供給基地化の実現に向けた「山形県新電力(仮称)」の設立

木質バイオマスエネルギー利用拡大支援事業費〔新規〕 1,209 千円

・設備導入の促進に向けた民間事業者団体との連携による研修会の開催等

・エリア供給システムの実現に向けた先進事例を紹介する市町村向けセミナーの開催

## (2) 環境資産の保全・創造・活用による地域活力の向上

### ①知恵と地域資源で創るごみゼロやまがたの実現

循環型社会形成推進事業費〔一部新規〕、地球にやさしい3R推進人づくり事業費

13,291 千円

・ごみゼロやまがた県民運動の実施、「やまがた環境展 2015(仮称)」の開催等

循環型産業創出育成事業費 26,782 千円

・産学連携による3R技術の研究開発に対する助成、3R推進環境コーディネーターの配置等

循環型産業基盤整備推進事業費

50,199 千円

・リサイクル施設・設備の整備に対する助成

循環型産業販路拡大推進事業費

1,428 千円

・リサイクル製品の認定、販売促進支援

小型家電リサイクル推進事業費

20,193 千円

・小型家電リサイクル施設・設備の整備に対する助成

海岸漂着物対策推進事業費〔新規〕

34,567 千円

・飛鳥環境教育ツアー等の実施

### ②豊かな環境を守り、活かす自然共生社会の構築

山岳資源の魅力向上推進プロジェクト事業費〔一部新規〕 6,199 千円

(うち、26年度2月補正予算分 1,823 千円)

・山岳資源の魅力向上に向けた情報発信強化及び受入態勢の充実による山岳観光者の拡大と自然環境への理解促進

みどりの循環県民活動推進事業費〔新規〕

8,102 千円

・第38回全国育樹祭の気運を県民参加の森づくりにつなげるとともに、森林資源を暮らしに活かし、次世代に引き継ぐ県民活動を推進

県民みんなで支える森・みどり環境公募事業費、みどり環境交付金事業費 120,000 千円

・きめ細かな森づくり活動や自然環境保全事業等への助成

生物多様性戦略推進事業費〔一部新規〕

4,667 千円

・生物多様性に関する普及・啓発、保全・地域の生物資源や自然資産の活用促進

鳥獣保護管理法推進事業費〔一部新規〕

2,390 千円

・ツキノワグマ、ニホンザル管理計画の推進、イノシシ管理計画の策定等

### ③水・大気の保全など良好な生活環境の確保

水資源保全推進事業費

〔一部新規〕 1,805 千円

・水資源の保全や森林の水源涵養機能に関する地域フォーラムの開催等

浄化槽水環境保全推進事業費

74,555 千円

・単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換に対する助成

### ④環境エネルギー教育の推進

環境エネルギー学習機能活用促進事業費 6,259 千円

・環境保全や再エネ等に関する情報発信、環境アドバイザーなどの派遣等による学習機会の提供

環境教育推進事業費

1,703 千円

・「環境やまがた大賞」による顕彰や環境地域づくり担い手連携推進セミナーの開催等



# 平成27年度当初予算案におけるエネルギー関連施策《参考》

## 施策展開の方針

固定価格買取制度の運用見直しや電力システム改革等、エネルギー政策を巡る環境の変化を見据え、経済対策としての位置づけの下、エネルギー戦略に基づく再エネ事業を着実に推進する。

特に、県内の再エネ発電事業者等の参画の下、幅広く電力を調達し、安定したエネルギーの供給を担う「山形県新電力（仮称）」の設立や、木質バイオマスボイラーの民間施設への導入拡大に向けた総合的な支援などを通して、産業振興・地域活性化につなげていく。

### 重点ポイント

- 再生可能エネルギー事業の着実な推進
- 地域分散型導入の加速化
- 地域エネルギー事業の創出や森林資源の活用などを通じた産業振興・地域活性化

## 予算規模

## 施策の概要（主な事業）

・風力発電事業の環境影響評価及び送電線実施設計等

・新規中小水力発電所建設に向けた調査等

・再生可能エネルギー発電事業促進資金による資金調達の円滑化を支援

・風力、太陽光、バイオマス発電事業等に係る上記資金の借入に対する利子補助

・風力発電事業を計画する者が行う風況調査への支援

・エネルギー政策推進プログラムの検証、再エネ導入セミナー・ビジネス商談会の開催等

・内陸部における風力発電展開のための風況調査の実施

・メタンハイドレート等の海洋エネルギー資源の活用検討

・家庭、事業所における再エネ等設備導入に対する支援

・防災拠点施設における再エネ設備整備に対する支援

・総合支庁、県立学校等の固有施設における再エネ設備の導入

・民間施設への熱利用設備の導入促進に向けた研修会、エリア供給システムの実現に向けた市町村向けセミナーの開催等

・バイオマス熱、地中熱等の熱利用設備等の導入に対する支援

・農業施設での地下水熱ヒートポンプによる効率的な冷暖房技術の実証等

・農業水利施設を活用した小水力発電施設の整備

・再生可能エネルギーの地産地消と供給基地化の実現に向けた「山形県新電力（仮称）」の設立

・総合相談窓口における関係機関と連携した再エネ分野参入支援等

・エネルギー関連技術の先導的研究開発

・民間施設への熱利用設備の導入促進に向けた研修会、エリア供給システムの実現に向けた市町村向けセミナーの開催等

・里地・里山を活かした産業振興、地域活性化に向けた取組みの推進

・木質バイオマス燃料の流通体制整備への支援

・第38回全国育樹祭の気運を県民参加の森づくりにつなげるとともに、森林資源を暮らしに活かし、次世代に引き継ぐ県民活動を推進

・農地の上部空間に太陽光パネルを設置し、日射量が少ない条件で植物を栽培する農業と発電の両立について実証

・畜舎整備に合わせた太陽光発電設備整備の支援

・エコ通勤・エコドライブ、省エネ節電対策などの省エネ県民運動の実施

・「家庭のアクション」及び「事業所のアクション」への参加促進、事業所のCO2削減推進

・燃料電池自動車の普及に向けた検討を行う研究会の設置等

・環境エネルギー学習に関する情報発信、学習ニーズに応じた環境アドバイザーの派遣等

・環境の保全・創造に功績があった個人、団体等の顕彰（「環境やまがた大賞」）

【 環境エネルギー部 エネルギー政策推進課 】  
地域エネルギー事業創出事業費（新規）

25,000千円

目 的

- 「山形県エネルギー戦略」に掲げる地域エネルギー事業を創出し、再生可能エネルギーの導入拡大による経済の活性化と産業の振興を図るとともに、エネルギーの地産地消と供給基地化の実現を目指す。

事業内容

- 山形県新電力(仮称)の設立  
県内の再生可能エネルギー発電事業者から電力を調達し、需要家に供給する「山形県新電力(仮称)」を設立する。  
(「山形県新電力(仮称)」設立のための準備経費及び出資金)

【平成28年度からの供給開始を目指す】



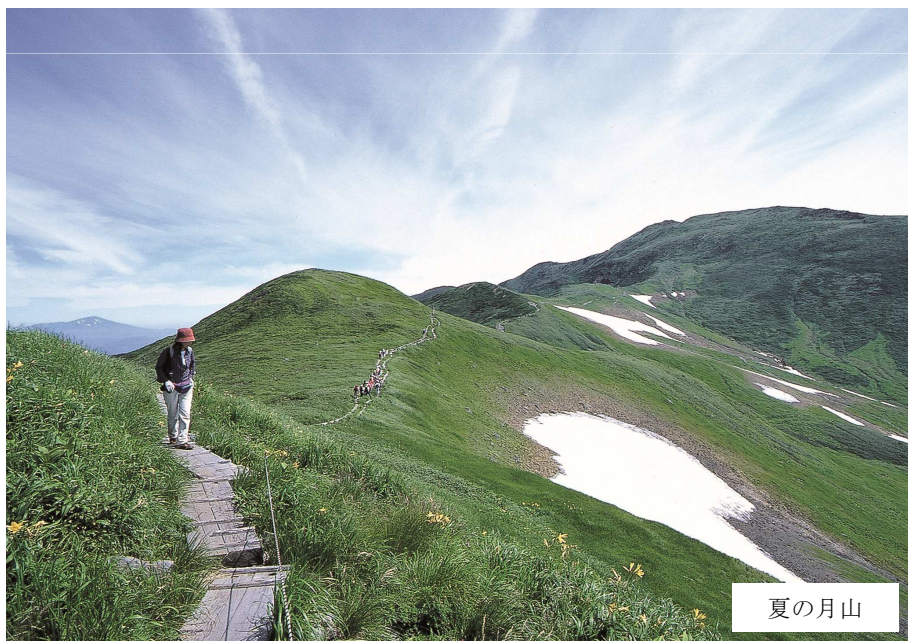
【 環境エネルギー部 みどり自然課 】

## 山岳資源の魅力向上推進プロジェクト事業費（一部新規）

6,199千円（2月：1,823千円、当初：4,376千円）

### 目 的

- 気軽なトレッキングから本格的な登山まで楽しめる個性的な山々、豊かな山の恵みや食文化、自然にまつわる地域文化など、本県の貴重な山岳資源を活かして、山岳観光者の拡大や自然環境への理解促進を目指す。



### 事業内容

- ① ネットワーク会議の開催【新規】 89千円
  - ・ 関係団体連携による山岳資源の魅力向上の取組みを進めるための会議の開催
- ② 魅力発信のコンテンツ整備【新規】 351千円
  - ・ 山岳の写真・映像コンテストの開催
- ③ 山岳資源取材ツアーの開催【新規】 1,383千円
  - ・ 登山・観光等の取材を促す情報発信
- ④ 受入態勢の充実【新規】 248千円
  - ・ 山岳ガイドの育成や山岳情報提供機能の検討
- ⑤ 魅力向上サポーターの育成 1,162千円
  - ・ 登山道の維持管理の担い手の育成
- ⑥ 登山道等安全設備の整備【一部新規】 2,966千円
  - ・ 外国語併記の標識や木歩道の整備

